授業科目名 (ナンバリングコード)	スポーツ医科学特殊研究	授業形態	講義	授業科目区分	専門科目 (ｽﾎﾟｰﾂ生命科学)
担当教員名	安田　修・藤井　康成			補助担当者名	
単位数	2　単位	履修年次	－	受け入れ人数	－
授業の概要 及び達成目標	スポーツ活動などの高度のトレーニングを持続すると、心臓の肥大・拡張、及び徐脈などの心臓の形態や機能に種々の変化が生じることが知られている。運動が心血管系に及ぼす影響を心電図、心エコーおよび血管エコーを用いて研究できるように、その基礎と応用について解説する。また、近年、スポーツの幅広い年代層への普及とともに、スポーツ活動に伴う障害が注目され、コンディショニングの重要性への認識が高まってきている。整形外科的な立場から、上肢・体幹・下肢の大きく3つに分け、それぞれに代表的な障害の発生原因と診断や治療法を解説するとともに、各障害に対するコンディショニングの方法を考究する。				
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％）　■授業への取り組み状況（80%） ■レポート等の提出状況（20%）　を総合的に評価する。				
成績評価の基準	上記を合計して判断する。				
テキスト、教材 参　考　書	（参考書）Heart Disease（Braunwald著） （参考書）Textbook of Clinical Echocardiography（C M. Otto著） （参考書）Electrophysiology of the heart（Robert Anderson著） （参考書）Vascular Ultrasound of the neck（Alayon著） （参考書）Therapeutic Exercise for Lumbopelvic Stabilization, 2nd edition Richardson C.et al （Churchill Livingstone） （論文）藤井康成：マルアライメント症候群の予防－骨盤のmobilityの新しい評価法の有用性－．臨床スポーツ(文光堂)、2007年 藤井康成：ハムストリングのタイトネス評価時に簡便に行える骨盤のmobilityの評価法．日整会スポ会誌、2006年				
履修条件・ 関連科目	特になし	備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	随時　保管管理センター				

授業計画

回	担当教員名	授業内容	授業時間外の指導等 (予習、復習、ﾚﾎﾟｰﾄ等課題の指示)
1	安田　修	イントロダクション	
2	〃	心臓血管の形態と機能	Heart Disease（Braunwald著）から必要部分を抽出して解説
3	〃	心電図概論（1）	Electrophysiology of the heart（Robert Anderson著）から必要部分を抽出して解説
4	〃	心電図概論（2）	Electrophysiology of the heart（Robert Anderson著）から必要部分を抽出して解説
5	〃	心エコー概論	Textbook of clinical Echocardiography（Otto著）から必要部分を抽出して解説
6	〃	血管エコー概論	Vascular Ultrasound of the neck（Alayon著）から必要部分を抽出して解説
7	〃	スポーツ心臓概論	
8	〃	血管エコー各論	
9	藤井　康成	スポーツ外傷・障害学〔総論〕	
10	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕上肢：解剖	
11	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕上肢：診断および治療法	
12	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕体幹：解剖	
13	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕体幹：診断および治療法	
14	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕下肢：解剖	
15	〃	スポーツ外傷・障害学〔各論〕下肢：診断および治療法	
16	〃	総括と評価	